

在宅医療推進のための地域における多職種連携研修会

ミニレクチャー
在宅での摂食・嚥下障害
～多職種で行う嚥下リハ～


領域別セッション 摂食嚥下・口腔ケア

 © Institute of Gerontology, the University of Tokyo All Rights Reserved.

グループワークの解説

MISSION 1

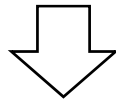
この症例に適した栄養摂取方法を
考えて下さい。

 © Institute of Gerontology, the University of Tokyo All Rights Reserved.

2

栄養摂取方法

経口摂取 経管栄養 中心静脈栄養
 (胃瘻, 経鼻胃管, 等)



経口摂取 or 経管栄養

経口摂取

長所

理想的

短所

肺炎のリスクあり
 摂取量が不安定

胃瘻(腸瘻)

長所

食事誤嚥のリスク軽減
比較的摂取量が安定

短所

肺炎のリスクあり
胃食道逆流のリスク
新たなケア方法の学習
ボディイメージが悪い
処置・手術が必要

経鼻胃経管栄養

長所

一時的な栄養摂取法
としてはよい

短所

整容面の悪化
違和感
チューブ抜去
(脱落)のリスクあり

この症例のポイント！

- ✓ 患者・家族の希望
- ✓ 新たな脳血管イベントが無い＝廃用疑い
- ✓ 片側の脳血管障害
- ✓ 胃癌術後のため胃瘻造設困難
(一時的な経鼻胃経管栄養は考慮してもよい)



経口摂取(嚥下リハ)へ